

フユザンショウ台によるアサクラサンショウの 枯死低減

サンショウは昔からよく枯れるといわれてきました

ヤマザンショウ
(従来の台木)



植付け2年目ですでに枯死



アサクラサンショウは主に実サンショウとして生産され、中山間地における地域特産物として栽培されています。しかし、従来のヤマザンショウ台では植栽後5～6年以内に枯死する樹が多く問題となっていました。

台木を代えることで枯死を減らすことができます

フユザンショウ
(新しい台木)



フユザンショウ台の樹は
枯れにくい



研究の結果、アサクラサンショウの枯死原因は主に湿害であることが明らかとなり、湿害に強い台木、フユザンショウを利用することにより、枯死の低減が可能となりました。

表 植付け後の生存率

台木の種類	定植後生存率(%)	
	1年後	2年後
フユザンショウ	89	89
ヤマザンショウ	11	0

注) 地下水位の高いほ場に植え付けた場合